

# 1000

地球がくれた大切な資源だから。そのタイヤは石油を使わない道に行く。

【石油由来の原材料の使用をゼロにした、100%石油外天然資源タイヤ】

実は一般的なタイヤの原材料は、多くを石油などの化石資源に依存している。住友ゴムは2001年から化石資源の使用を最小限に抑える挑戦を始め、2006年に70%、2008年には97%まで石油外天然資源の比率を高めたタイヤを完成させてきた。そして2013年。残り3%の「老化防止剤」や「加硫促進剤」「カーボンブラック」などをバイオマス技術により、とうもろこしや菜の花、松の木油から創生して置き換えることに成功。ついに世界初、石油使用ゼロの100%石油外天然資源タイヤ「エナセーブ100」を発売した。クルマの燃費はどんどん向上し、石油を使わないEVや、燃料電池車の開発も進んでいる。いつまでもこの星を走るために。タイヤも、新しい道を行かなければ。住友ゴムの挑戦はまだまだ続く。 ※合成ゴムが主成分になって以降(当社調べ)

エナセーブ  
100



## 挑むゴム。住友ゴム

